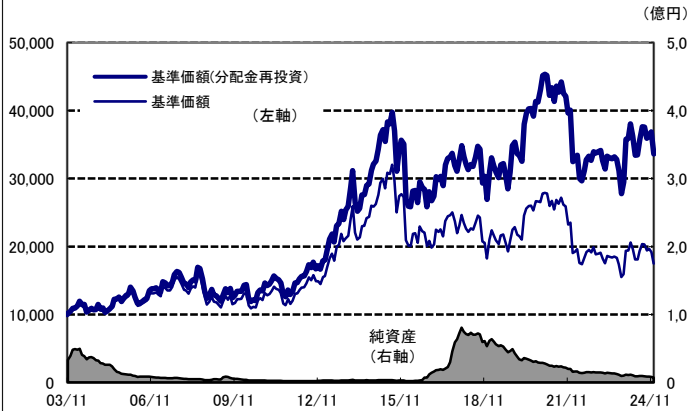


運用実績

2024年12月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 17,508円

※分配金控除後

純資産総額 73.7億円

- 信託設定日 2003年11月19日
- 信託期間 2028年11月20日まで
- 決算日 原則 11月18日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	-8.8%
3ヵ月	-6.4%
6ヵ月	-5.8%
1年	-6.1%
3年	-16.1%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万円当たり、課税前)の推移

年	11月
2024年	700円
2023年	500円
2022年	950円
2021年	1,200円
2020年	1,300円

設定来 236.1%

設定来累計 13,160円

設定来=2003年11月19日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2024年12月30日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
アメリカ	82.5%
オランダ	8.9%
デンマーク	3.0%
カナダ	1.7%
ケイマン諸島(英領)	0.7%
その他の国・地域	0.8%
その他の資産	2.6%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示しておりません。

通貨別配分	
通貨	実質通貨比率
日本・円	99.0%
その他の通貨	1.0%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2024年12月30日 現在

銘柄	国・地域	純資産比
ARGENX SE-ADR	オランダ	5.9%
INSMED INC	アメリカ	4.6%
SAREPTA THERAPEUTICS INC	アメリカ	4.2%
INTRA-CELLULAR THERAPIES INC	アメリカ	3.9%
GILEAD SCIENCES INC	アメリカ	3.5%
TG THERAPEUTICS INC	アメリカ	3.2%
VAXCYTE INC	アメリカ	3.2%
BLUEPRINT MEDICINES CORP	アメリカ	3.1%
ZEALAND PHARMA A/S	デンマーク	3.0%
CYTOKINETICS INC	アメリカ	2.6%
合計		37.1%

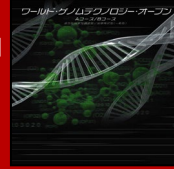
組入銘柄数 : 61銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身で判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



運用実績

2024年12月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 32,508円

※分配金控除後

純資産総額 163.6億円

- 信託設定日 2003年11月19日
- 信託期間 2028年11月20日まで
- 決算日 原則 11月18日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1カ月	-4.2%
3カ月	4.6%
6カ月	-5.5%
1年	9.8%
3年	30.7%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2024年11月	1,500円
2023年11月	1,300円
2022年11月	1,400円
2021年11月	1,500円
2020年11月	1,500円

設定来 544.9%

設定来累計 17,290円

設定来=2003年11月19日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。 ※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2024年12月30日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
アメリカ	81.4%
オランダ	8.7%
デンマーク	2.9%
カナダ	1.7%
ケイマン諸島(英領)	0.7%
その他の国・地域	0.8%
その他の資産	3.9%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示しておりません。

通貨別配分	
通貨	実質通貨比率
アメリカ・ドル	95.3%
デンマーク・クローネ	2.9%
日本・円	1.5%
ユーロ	0.3%
香港・ドル	0.0%
その他の通貨	0.0%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2024年12月30日 現在

銘柄	国・地域	純資産比
ARGENX SE-ADR	オランダ	5.8%
INSMED INC	アメリカ	4.5%
SAREPTA THERAPEUTICS INC	アメリカ	4.1%
INTRA-CELLULAR THERAPIES INC	アメリカ	3.8%
GILEAD SCIENCES INC	アメリカ	3.4%
TG THERAPEUTICS INC	アメリカ	3.2%
VAXCYTE INC	アメリカ	3.1%
BLUEPRINT MEDICINES CORP	アメリカ	3.0%
ZEALAND PHARMA A/S	デンマーク	2.9%
CYTOKINETICS INC	アメリカ	2.6%
合計		36.6%

組入銘柄数 : 61銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドは、ESG^{*}を投資対象選定の主要な要素としており、「ファンドの特色」にその詳細を記載しています。

※ ESGとはEnvironment(環境)、Social(社会)及びCorporate Governance(企業統治)の総称です。

ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界主要市場のバイオテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象^{*}とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、「ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 世界のバイオテクノロジー関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を医学・薬学的視点から調査、評価して、投資銘柄を選定します。

■ファンドにおけるサステナブル投資■

ファンドでは、世界主要市場のバイオテクノロジー関連企業の株式への投資を通じて、高度なイノベーション技術を活用し人々の健康を支援する企業群へ投資を行ないます。また、同銘柄への投資比率は純資産総額の3分の2以上を維持することを基本とします。

* 原則として企業価値に占めるバイオテクノロジー関連ビジネスの事業価値の割合が50%以上の企業を投資対象とします。

■銘柄選択の視点■

- 「研究開発力と研究開発のリスク分散」：ユニークな製品／技術基盤を持ち、複数の研究開発プロジェクトを有する企業に注目します。
- 「強固な経営陣」：優れた科学技術と経営手腕(マーケティング戦略、特許戦略など)を有する強力な経営陣を持つ企業に注目します。
- 「健全な財務内容」：資金の調達状況など、企業の継続性を維持できる財務の健全性を有するか否かを確認します。

■スチュワードシップ方針■

ファンドでは、議決権行使とエンゲージメント(対話)を通じて、投資先企業の企業価値向上に資する、長期的な株主利益を尊重した経営を行なうよう求めます。野村アセットマネジメントが議決権行使を担当し、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド、ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイおよびピクテ・ジャパン株式会社がエンゲージメントを担当します。

* ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド、ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイおよびピクテ・ジャパン株式会社のエンゲージメント方針の詳細は、以下のサイト(「野村アセットマネジメントの主なESGファンド」)内、「外部委託ファンドのスチュワードシップ方針」にある「ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン」の「スチュワードシップの方針はこちら」より、ピクテ・ジャパン株式会社のサイトにアクセスいただくと、ご覧いただけます。

<https://www.nomura-am.co.jp/special/esg/esg-integration/esglineup.html#esglineup4>

- 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。
- Aコースは原則として為替ヘッジを行ない、Bコースは原則として為替ヘッジを行ないません。
- ファンドは「ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- マザーファンドの運用にあたっては、「ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド」、「ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ」および「ピクテ・ジャパン株式会社」に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 原則、毎年11月18日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、基準価額の水準等を勘案して委託会社が決定します。
* 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、ESG投資に関するリスクなどがあります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2028年11月20日まで(2003年11月19日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則11月18日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。
ファンドはNISA(少額投資非課税制度)の対象ではありません。
なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年2.09%(税抜年1.90%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に
応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104(フリーダイヤル)

<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

★インターネットホームページ★ <https://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社>

野村アセットマネジメント株式会社

[ファンドの運用の指図を行なう者]

<受託会社>

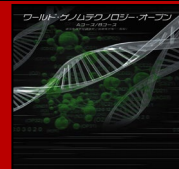
三井住友信託銀行株式会社

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○米国株式市場は上旬は、米ソフトウェア企業の8-10月期売上高が市場予想を上回り、AI機能を搭載した製品による業績押し上げへの期待感が高まった一方、米半導体メーカーに対する中国当局による独占禁止法違反容疑での捜査報道が嫌気され、ほぼ変わらずとなりました。中旬は、FOMC(米連邦公開市場委員会)が公表した2025年の利下げ回数見通しが9月の4回から2回へ削減されたことで金融緩和期待が後退し下落する局面があったものの、下旬は、FRB(米連邦準備制度理事会)が銀行に対するストレステスト(健全性審査)における基準の大幅変更を検討していると明らかにしたことで金融規制緩和に対する期待が高まったことなどから上昇しました、月間では下落となりました。

○ナスダック・バイオテクノロジー株指数(配当込み・米ドルベース)の月間騰落率は6.20%の下落となりました。トランプ次期米大統領の政策の不透明さが懸念されたことや、医療保険銘柄の下落などによりヘルスケアセクター全体が軟調な動きとなったことに加え、主要なバイオ医薬品企業が市場の期待を下回る治験結果を発表したことなどが影響し、バイオ医薬品株は下落しました。

○業績関連では、アルジェンX社は主力治療薬の日本における適応拡大などポジティブなニュースが続いており、株価が上昇しました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額(分配金再投資)騰落率は、Aコースが8.84%の下落、Bコースは4.18%の下落となりました。

○組入上位銘柄のうち株価下落率が大きかった主な銘柄は、サレプタ・セラピューティックスやバクサイトなどでした。

○月間の主な売買では、米バイオテクノロジー企業株などの新規買い付けを行なった他、米後期バイオ医薬品企業株などの買い増しを行ないました。一方、米診断会社株などを全株売却した他、米医薬品メーカー株などの一部売却を行ないました。

今後の運用方針(2024年12月30日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○2024年のバイオ医薬品株式市場は、米国金利の変動や米国の大統領選挙とその後の閣僚人事などの影響を受けて、変動が大きくなりました。このような状況下、今後バイオ医薬品株式市場には、少しずつ良い兆候がみられると考えます。2023年に大型案件が多くみられたM&A(企業の合併・買収)の動きは、大手の医薬品企業が大型治療薬の特許問題に直面していることもあり、今後も継続するものとみられ、2025年半ばまでには、再び案件の増加が期待されます。特にフェーズ2(臨床試験の中間段階)で良好な治験結果が示された治療薬候補を有するなど、買収後のリスクの低い銘柄が注目されます。新薬の開発では、画期的な新薬の開発が続いており、AIの進化が、さらに開発を加速するとみています。また資金調達については、新薬の開発が順調な企業では引き続きスムーズに進められています。一方、IPO(新規株式公開)は依然として低調な状況が続いています。引き続き米国の金融政策、マクロ経済の動向、2025年に発足するトランプ次期大統領による政策の動向には注視が必要と考えます。

○長期的には、医薬品に関連する医療費についての議論が大きく変化していることがわかります。幾つかの国では治療の有効性に応じて医療費を支払う制度(価値に基づく医療)が利用されていますが、処方薬で最大のマーケットである米国においても、従来の出来高払い方式ではなく、同様の制度を求める声は、益々大きくなっています。医薬品企業と同様に政府、規制当局、保険業者は、医薬品の開発においてイノベーションを抑制することなく、医薬品の費用を効率的に管理することができる妥協案を見つけることを必要としています。さらにAIの進歩はバイオ医薬品業界のイノベーションに大きな役割を果たすことが期待されます。

○このような環境の中、当ファンドでは高いイノベーション能力と強い戦略的展望のある企業を選定することが、投資家の利益につながると考えます。綿密なファンダメンタルズ(経済の基礎的条件)分析と科学面および臨床データの評価に加え、未だ満たされていない医療ニーズの重要度や、薬価および治療薬への患者のアクセスの妥当性などの要因について考慮することも必要です。引き続き、ボトムアップ・アプローチとファンダメンタルズ分析に加え、リスクを考慮したポートフォリオ構築を行なって参ります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



組入上位10銘柄の解説

2024年12月30日現在

組入銘柄	組入銘柄解説/ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由
1 アルジェンX	<p>バイオテクノロジー会社。深刻な自己免疫疾患およびがんを対象に抗体療法を開発する。オランダとベルギーで事業を展開。</p> <p>特定の自己免疫疾患について、非常に効果的かつ忍容性の高い治療薬を提供することで、患者の生活の質を大幅に向上させている。同社の治療薬は競合品と比較して手頃な価格設定であることから、治療コストの抑制や多くの患者が治療を受けることを可能にしており、市場シェアの獲得や優れた成長の実現に寄与している。2021年にFDA(米食品医薬品局)に承認された重症筋無力症治療薬ヒプバルトは順調に売上を伸ばしている。</p>
2 インスメッド	<p>バイオ医薬品メーカー。重度・希少疾病患者の生活発展・変換に従事する。米国ニュージャージー州で事業を展開。</p> <p>完治が非常に難しく致命的となりうるマイコバクテリウム・アビウムコンプレックスによる肺非結核性抗酸菌症の治療薬を有している。標準治療よりも優れた治癒率を誇る同社の治療薬により、患者の生活の質と余命が大幅に改善するだけでなく、継続的な対症療法や医師・病院への通院にかかる費用を削減することに貢献している。また、同社は未だ満たされていない医療ニーズの高い感染症分野において重要な役割を果たしている。</p>
3 サレプタ・セラピューティクス	<p>バイオ医薬品会社。奇病と伝染病両方の治療に用いる独自のRNA(リガ核酸)ベースの治療法発見と開発を手掛ける。世界各国の医療産業向けに製品を提供。</p> <p>主に男児が発症するDMD(デュシェンヌ型筋ジストロフィー)の治療を大きく変えようとしている。同社の従来のDMD治療薬は進行を止めるには十分ではなかったが、現在承認が期待されているDMDの遺伝子治療は、患者が普通の生活をおくることができる可能性がある。また、同社は患者団体とも深いパートナーシップを築くなど同分野でリーダーシップを発揮しており、希少な神経筋変性疾患の領域で優位性に繋がっている。</p>
4 イントラセルラー・セラピーズ	<p>バイオ医薬品の研究開発に従事。神経精神病、神経疾患、およびその他の中枢神経系疾患の治療に使用する小分子薬剤の研究・開発に注力する。医療業界に製品を提供。</p> <p>市場の拡大が予想される精神疾患の分野でマーケットリーダーになれる可能性のあるバイオ医薬品企業。同社の治療薬であるカブリタは、これまで古いジェネリック医薬品しか使えず、かなりの副作用があることから患者の治療継続の意欲が妨げられていた統合失調症の治療に革新をもたらした。また適応拡大により双極性障害のうつ症状にも効果を発揮しており、多くの患者の助けとなっている。</p>
5 ギリアド・サイエンシズ	<p>バイオ医薬品メーカー。研究に基づき、重篤な疾患に苦しむ患者の看護を進歩させる治療法の発見、開発、商品化に従事。主な事業分野は、HIV、AIDS、肝臓疾患、および深刻な循環器疾患。</p> <p>エイズ/HIV感染者治療のバイオニアで、患者が通常の生活を送れるレベルまで病気を抑制する治療薬を提供するだけでなく、感染しないための予防薬も提供するなど革新を続けている。また、途上国向けなどに安価な治療薬も提供するなど、この分野におけるリーダーシップにより、患者さんや医師から多くの信頼を得ている。</p>
6 TGセラピューティクス	<p>臨床期向けバイオ医薬品会社。がん治療およびその他の治療困難な病気の治療用として、革新的医薬品の買収、開発、商品化に注力する。血液悪性腫瘍、特に、再発・難治性の非ホジキンリンパ腫に対する、2つの治療薬を開発中。</p> <p>免疫系において重要な役割を果たすB細胞疾患の新規治療法の開発などに注力しているバイオ医薬品企業。FDAに承認されている成人向けの再発性多発性硬化症(MS)治療薬Briumviは、T細胞を標的とする他社の多発性硬化症治療薬とは異なるアプローチの治療薬で、同治療薬を提供することで世界に200万人以上いるといわれる多発性硬化症患者の健康と生活の質に向上に貢献している。</p>
7 バクサイト	<p>臨床段階のワクチン革新企業で、ワクチンを大規模、かつ迅速に設計、最適化、製造する。最新の合成技術を使用し、非常に複雑なワクチンの製造方法を再設計することで、免疫学的利点を強化する製造が困難なタンパク質を作成している。</p> <p>同社は、21世紀における公衆衛生上の最大の課題のひとつである細菌感染に対して、肺炎球菌感染症、A群溶連菌感染症、歯周炎など細菌による感染症を予防・治療する、効果の高いワクチンを開発することを使命としている企業。同社の斬新なアプローチは、非常に複雑なワクチンの製造方法を再構築することに基づいており、その結果、免疫学的効果を高めることができ、製造が難しいタンパク質を作り出すことを可能にしている。</p>
8 ブループリント・メディシン	<p>バイオ医薬品メーカー。がんに対する分子標的治療薬・治療方法の研究・製造に従事する。がんをゲノムレベルで診断された患者向けの特定医薬品に注力する。</p> <p>身体への負担が非常に大きい疾患であるSM(全身性肥満細胞症)やGIST(消化管間質腫瘍)の治療薬であるアイバキットを有する他、がん領域で複数の新薬候補を有している。特にアイバキットは米国におけるSMの標準治療となっており、SM患者が通常の生活に戻るのを助けている。同社はまた、保険適用がほとんどない患者にもしっかりとサポートを提供し社会に貢献している。</p>
9 シェラン・ファーマ	<p>バイオテクノロジー会社。消化器、代謝、その他の特殊な疾患の治療に用いるペプチドをベースとする薬品の発見・設計・開発を手掛ける。世界の患者を対象として事業を展開。</p> <p>ペプチドベースの医薬品の発見、開発、商業化を専門とするバイオテクノロジー企業。代謝性疾患および消化器疾患に対する革新的な治療法の開発に注力している。同社は治療薬の提供を通じて、これらの疾患に罹患している人々に、標的を絞った、効果的で、個別化された治療法の選択肢を提供することで、患者の回復を促進し、生活の質を改善し、慢性疾患の負担を軽減することを目指している。</p>
10 サイトカインエティクス	<p>バイオ医薬品メーカー。臨床試験段階の医薬品を開発する。筋機能を調整する低分子医薬品の発見・開発に特化。製品は病状の治療への応用を目指す。米国カリフォルニア州で事業を展開。</p> <p>深い科学的知見に基づいた循環器系の治療薬開発に強みを持つバイオ医薬品企業。特に、心臓が血液を効率的に送り出す能力を阻害する遺伝性の疾患である肥大型心筋症がもたらす課題に取り組むことで患者の生活の質を改善し、社会に貢献。また同社はこの分野で最高水準の治療薬を提供しており、開発途中にあるパイライン(新薬候補)についてはより広範な患者に対して希望を提供している。</p>

(出所)「組入銘柄解説/ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由」は、ピクテからの情報提供等に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。
(注)当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Aコース／Bコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。